

2018 年 3 月 1 日

各 位

株式会社フージャースホールディングス
株式会社フージャースコーポレーション
(公式サイト <http://www.hoosiers.co.jp>)

～厚木市南部の玄関口として魅力ある本厚木駅南口の顔づくりを目指す～
「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」着工のお知らせ
駅前広場拡充整備×複合的都市機能集積

当社グループである、株式会社フージャースコーポレーション（本社：東京都千代田区代表取締役社長：小川栄一）が、組合員として参画する「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」を神奈川県厚木市において着工しましたので、お知らせいたします。

本事業は、本厚木駅南口地区市街地再開発組合（権利者 5 名）が施行者となり、三菱地所レジデンス株式会社を参加組合員、株式会社フジタ（株式会社小島組と共同企業体を組成）を特定業務代行者と位置付け推進しております。

本計画地においては、本厚木駅南口駅前という好立地にも関わらず、土地の高度利用が図られていないという課題と共に、既存の駅前広場については、厚木市の重要な交通結節点にありながら、歩行者、バス・タクシー・一般車両の動線が錯綜しており、交通安全上の課題を抱えております。

本事業は、駅前広場の拡充整備・魅力的な再開発ビルの整備により、そうした課題を解決することを目的としています。また、交通結節点の機能強化を図るとともに、商業・業務・居住などの複合的な都市機能の整備を促進し、厚木市南部の玄関口として魅力ある本厚木駅南口の顔づくりを目指します。

本事業は、2005 年に再開発準備組合を設立。その後、2016 年の再開発組合設立認可（事業計画認可）、2017 年の権利変換計画認可を経て、今般着工に至りました。竣工は 2020 年 11 月を予定しています。

なお、分譲住戸の販売スケジュールについては、2018 年夏頃に物件ホームページを開設し、2018 年秋頃よりモデルルームをオープンする予定です。



再開発ビル整備イメージ完成予想 CG



配置計画図

■再開発計画について

(1) 「本厚木」駅徒歩1分、ペDESTリアンデッキ直結の好立地

- ・本計画地は、小田急小田原線「本厚木」駅からペDESTリアンデッキにて、直結の徒歩1分という稀少性の高い立地。
- ・駅近でありながら、「本厚木」駅南口エリアは住宅街として形成されており、周辺には高層の建物が少ないため開放感が高く、本エリアのランドマークとなります。

(2) 商業・業務・住居の複合開発事業

- ・本事業は、地下1階には市の駐輪場等、1～3階には金融機関、医療施設、飲食店等を誘致する予定で、4～22階に住宅（163戸）が入る複合開発事業となります。
- ・駅前広場に面した厚木市の玄関口として商業・業務施設を確保。にぎわいの創出・街並みの連続性を図ります。
- ・住宅部分には制振構造を採用。屋上には花火大会等が見渡せるスカイデッキを設置予定。

■駅前広場の整備について

- ・安全で快適な歩行環境の向上、交通結節点の機能強化を図るべく、駅前広場の面積を約3,460㎡から約4,270㎡へ拡張。
- ・安全な歩行者空間と円滑な歩行者動線を確保するため、歩行者空間の面積を約1,000㎡から約1,600㎡に拡張。また、バス・タクシーと一般車の車線を分離し、車両の錯綜を解消。駅前広場を拡充するエリアと再開発ビルエリアへのアクセス性の向上を図ります。

■「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」概要

所在地	神奈川県厚木市旭町一丁目380番（地番）
交通	小田急小田原線「本厚木」駅徒歩1分
建築面積	約2,400㎡
延床面積	約24,400㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造、地上22階地下2階建 [地下2階]駐車場、機械室 [地下1階]市営駐輪場、駐車場、駐輪場、機械室 [1～3階]商業・業務施設 [4～22階]住宅
参加組合員	三菱地所レジデンス株式会社
組合員	株式会社フージャースコーポレーション他
設計	株式会社アール・アイ・エー
施工	フジタ・小島組建設共同企業体
総合コンサルタント	株式会社アール・アイ・エー

<住宅部分>

総戸数	163戸
間取り	2LDK～3LDK
専有面積	約55㎡～約110㎡
販売スケジュール	2018年秋頃 モデルルームオープン（予定） 2018年冬頃 販売開始（予定） 2020年11月 竣工（予定）



再開発ビル整備イメージ完成予想CG

本件に関するお問い合わせ先
株式会社フージャースホールディングス 広報担当 TEL:03-3287-0704

-フージャースの物件情報サイト「ふーすまい」 <http://www.hoo-sumai.com/> -